

令和元年度 事務事業評価(平成30年度実施事業事後評価)シート / 令和2年度 実施計画調書 (  新規  拡充  縮小  休止・廃止  現状維持 )

1 事務事業の基本情報										整理番号	045								
事務事業名	休日夜間医療対策経費				補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (年度まで) <input type="checkbox"/> 決まっていない	予算科目	区分	一般会計	款	04	項	01	目	01	事業	05
担当部	保健福祉部	担当課	保健推進課		担当係	管理係		係											
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略				<input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input type="checkbox"/> その他の計画 (名称: )		根拠法令及び市条例等 <input type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称: ) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称: ) <input type="checkbox"/> 市の条例・要綱・規則等 (名称: )												

2 事務事業の目的										<input checked="" type="checkbox"/> 当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどうか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。									
現状課題	急な傷病は、365日24時間いつでも起こりうる事であることから、市民が安心して医療を受けられるための医療環境の充実が求められる。しかし、市内の医療機関は休日・夜間における診療には対応していないため、救急患者の受け入れにも円滑に対応できる救急医療体制の整備が必要である。				誰・何を対象に 休日・夜間に急な傷病により、初期救急医療を必要とする市民				どのような方法・手順で (一社)きぬ医師会と休日夜間急患診療業務委託契約を締結し、きぬ医師会病院内に設置した常総市休日夜間急患センターの運営を委託した。委託料の対象経費は、急患センター業務を行う医師・看護師等の人件費。毎月実績報告。				望ましい状態 市民が休日・夜間に医療機関を受診する必要がある際に、安心して適正な医療サービスを受けられる状態。						

3 事務事業の主たる成果指標										<input checked="" type="checkbox"/> 数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。									
指標名	休日夜間急患センター利用者数		単位	人	目標値	1,200	目標年次	年度	指標及び目標値設定の考え方 (又は指標・目標値を設定できない場合の理由)				急患者数の増加をもって目標とすることは出来ない。よって目標値欄には、目標でなく、あくまでも休日夜間診療を開設して得られる平均的な成果という位置づけで、利用者人数を記載した。						

4 事務事業の実績 ㊦										<input checked="" type="checkbox"/> 当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。									
年度	平成28年度				平成29年度				平成30年度										
	業務名		活動量		業務名		活動量		業務名		活動量		業務名		活動量				
	①	(一社)きぬ医師会との業務委託契約業務(5年契約)	1件	①	毎月の実績報告に係る審査業務	12件	①	毎月の実績報告に係る審査業務	12件	①	毎月の実績報告に係る審査業務	12件	①	毎月の実績報告に係る審査業務	12件				
	②	毎月の実績報告に係る審査業務	12件	②	四半期毎の業務委託料請求に係る支払い業務	4件	②	四半期毎の業務委託料請求に係る支払い業務	4件	②	四半期毎の業務委託料請求に係る支払い業務	4件	②	四半期毎の業務委託料請求に係る支払い業務	4件				
	③	四半期毎の業務委託料請求に係る支払い業務	4件	③	一年間の実績報告に係る審査業務	1件	③	一年間の実績報告に係る審査業務	1件	③	一年間の実績報告に係る審査業務	1件	③	一年間の実績報告に係る審査業務	1件				
	④	一年間の実績報告に係る審査業務	1件	④			④			④			④						
	⑤			⑤			⑤			⑤			⑤						
	⑥			⑥			⑥			⑥			⑥						
	⑦			⑦			⑦			⑦			⑦						
	⑧			⑧			⑧			⑧			⑧						
	⑨			⑨			⑨			⑨			⑨						
	⑩			⑩			⑩			⑩			⑩						
	⑪			⑪			⑪			⑪			⑪						
⑫			⑫			⑫			⑫			⑫							
目標値に対する実績値		1225 人		目標値に対する実績値		1224 人		目標値に対する実績値		1141 人									
決算額	計	20,000,000 円	内訳	特定財源	円	計	20,000,000 円	内訳	特定財源	円	計	20,000,000 円	内訳	特定財源	円				
				一般財源	20,000,000 円				一般財源	20,000,000 円				一般財源	20,000,000 円				
		(住民一人あたりの行政コスト)			329 円		(住民一人あたりの行政コスト)			331 円		(住民一人あたりの行政コスト)			333 円				

5 担当者評価 ㊧										<input checked="" type="checkbox"/> 実施したことによる成果や問題点を記入してください。									
成果	ほぼ目標どおり	成果内容	市民に対して休日・夜間における医療を提供することができた。このことにより、365日を通して急な傷病により診療が必要になった場合の医療不足に対する市民の不安軽減を図ることができた。																
	問題点		現在、夜間救急対応の医師は1人であるため、救急患者を円滑に受け入れるためには、医師の増員が必要である。																

7 実施計画 ㊨										<input checked="" type="checkbox"/> 今後3年間の事業内容について、どのようなことをどの程度実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。																
年度	令和元年度				令和2年度				令和3年度																	
事業内容	●きぬ医師会病院内に設置した常総市休日夜間急患センターの運営について、(一社)きぬ医師会と締結した、休日夜間急患診療業務委託契約に基づき、審査並びに支払い業務を行う。 ○休日における急患診療時間 午前8時30分～午後5時 但し、第2、第4は午後0時30分から午後5時 ○夜間における急患診療時間 午後5時～午前8時30分				●きぬ医師会病院内に設置した常総市休日夜間急患センターの運営について、(一社)きぬ医師会と締結した、休日夜間急患診療業務委託契約に基づき、審査並びに支払い業務を行う。 ○休日における急患診療時間 午前8時30分～午後5時 但し、第2、第4は午後0時30分から午後5時 ○夜間における急患診療時間 午後5時～午前8時30分				●(一社)きぬ医師会との業務委託契約業務(5年契約) ●きぬ医師会病院内に設置した常総市休日夜間急患センターの運営について、(一社)きぬ医師会と締結した、休日夜間急患診療業務委託契約に基づき、審査並びに支払い業務を行う。 ○休日における急患診療時間 午前8時30分～午後5時 但し、第2、第4は午後0時30分から午後5時 ○夜間における急患診療時間 午後5時～午前8時30分																	
	成果指標		指標名		休日夜間急患センター利用者数		単位		人		目標値		1,200		指標名		休日夜間急患センター利用者数		単位		人		目標値		1,200	
	予算額	歳出		計		20,000 千円		歳出		計		20,000 千円		歳出		計		20,000 千円		歳入		計		20,000 千円		
		特定財源		千円				特定財源		千円				特定財源		千円				一般財源		20,000 千円				
		一般財源		20,000 千円		歳入		一般財源		20,000 千円		歳入		一般財源		20,000 千円				計		20,000 千円				

6 担当部長及び担当課長評価 ㊩										<input checked="" type="checkbox"/> 担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。									
事務事業の方向性										<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止									
評価理由										本事業の実施により、休日・夜間における一次救急医療を提供することで、市民の医療不安を解消し、安全・安心な生活の確保が目的であり、事業継続が必要である。									

8 財務アドバイザーの見解										<input checked="" type="checkbox"/> 『常総市財政健全化計画』では、2017～2019年度までの3年間で約20億円の財源不足が生じる可能性が指摘されている。この厳しい財政状況を鑑み、本事務事業は2020年度の当初予算の要求において、その一般財源金額については費用対効果が最も高いことが期待される2019年度の一般財源予算額の金額以下の予算要求を行うべきである。当該金額の枠内で最大の効果を発揮する、市民目線の筋肉質な事務事業の計画と実行を期待する。									
---------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--

9 行政改革懇談会(市民)の意見										担当部長及び担当課長評価のとおりでよい。 休日・夜間に市民が安心して医療を受けられる環境を維持して欲しい。									
------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

10 最終評価(行政改革推進本部) ㊪										<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止									
事務事業の方向性										<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止									
評価理由										部課長評価のとおり、休日・夜間の市民の医療不安を解消するためにも、本事業については、現行どおり継続すべきである。									

11 事務事業の改善理由及び改善部分 ㊫										<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。									
事業内容										地域の診療に空白が生じないようにする。 病態に応じた救急医療体制を図る。									